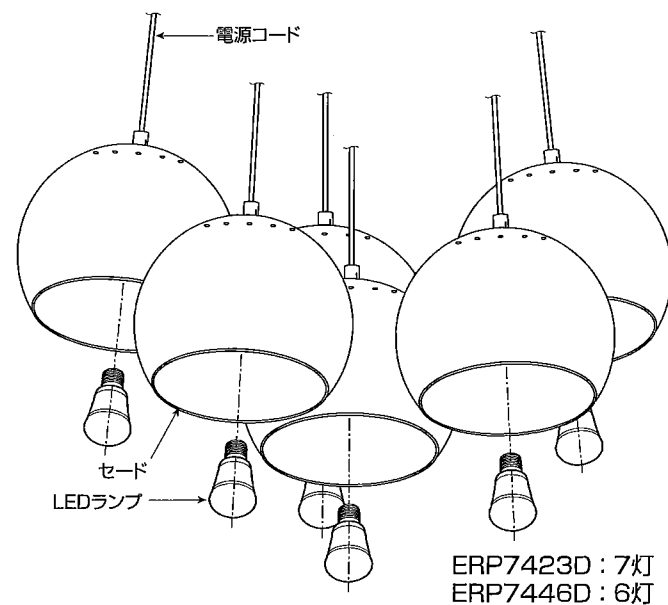
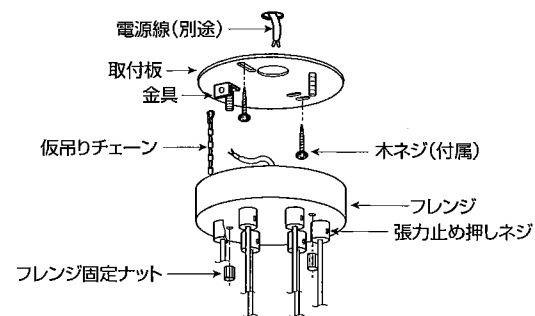
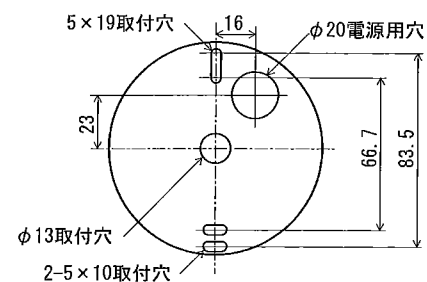


【型番】ERP7423D, ERP7446D

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した
共通部品図です。

◆取付寸法



◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、天井面の取付面の強度を確保してください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。

3. フレンジ固定ナットをはずし、取付板をフレンジからはずしてください。

4. 電源線を取付板の電源穴に通した後、木ネジで取付板を天井面に取付けてください。

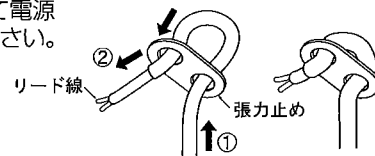
⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

5. フレンジの仮吊りチェーンを取付板の金具に取付けてください。

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

6. 電源コードの吊り下げ長さを調整してください。
ERP7423D(7灯)、ERP7446D(6灯)は、工場出荷時には電源コードの長さが同じに揃えてあります。
電源コードの吊り下げ長さを調整する場合は、下記の手順で行ってください。

- ① 張力止め押しネジをゆるめ、フレンジ内の張力止めで個々の吊り下げ長さを調整した後、張力止めを締め付けてから張力止め押しネジを締めて電源コードを固定してください。



⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

- ② 電源コードの長さ調整後に、フレンジ内に電源コードが収まらない場合は、余分な電源コードを切断して結線し直してください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・漏電の原因となります。

7. 電源線とリード線をフレンジ内にて結線してください。

8. フレンジをフレンジ固定ナット2個で取付板に取付けてください。

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

9. LEDランプをソケットに確実に取付けてください。

⚠ LEDランプがしっかり固定されているか確認してください。落下の原因となります。

⚠ LEDランプを強く握ったり、ひねったりしますと、破損・怪我の原因となります。ていねいに扱ってください。

⚠ 点灯中や、消灯直後(消灯後20分まで)にLEDランプを素手でさわりますと、やけどの原因となります。

◆仕様

器具型番	定格電圧	定格周波数	消費電力	入力電流	ランプ			口金
ERP7423D	AC100V	50Hz/60Hz	16.8W	350mA	LEDZ LAMP	RAD-753L	7灯	E17
ERP7446D	AC100V	50Hz/60Hz	25.2W	438mA	LEDZ LAMP	RAD-715L	6灯	E17

◆適合ランプ(球付)

器具型番	ランプ型番	定格電圧	定格周波数	消費電力	入力電流	ランプ色	調光	口金
ERP7423D	RAD-753L	AC100V	50Hz/60Hz	2.4W	50mA	電球色タイプ(2200K)	調光不可	E17
ERP7446D	RAD-715L	AC100V	50Hz/60Hz	4.2W	73mA	電球色タイプ(2700K)	調光不可	E17

⚠ 適合LEDランプ以外のランプは絶対に使用しないでください。火災・器具故障の原因となります。

⚠ LEDランプ交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆LED光源について

※定格寿命は光束維持率70%を定義としています。

- ・分解や改造はしないでください。LEDなどは交換出来ません。
- ・点滅を繰り返すなど正常に点灯しないときは、直ちに電源を切ってランプを交換してください。
- ・ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入る事がありますのでご注意ください。
- ・赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、リモコンが誤動作することがあります。
- ・適合LED光源は調光できません。調光用コントローラに接続されている機器ではご使用にならないでください。
- ・大電力機器(コピー機、ドライヤー、電子レンジ、冷暖房機器など)を使用した場合の瞬時的な電圧変動によって、ちらついたり明るさが変化したりする場合があります。
- ・LED素子には白熱灯・蛍光灯などに比べ光のバラツキがあるため、同一製品名でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- ・器具の種類によっては寸法的、熱的、その他の状況により使用出来ない場合があります。
- ・パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDが完全に消灯しない場合があります。
- ・人感スイッチなど自動点滅装置や遅れ停止スイッチなどには使用出来ない場合があります。(但し、弊社で保証された適合機器は除きます。)

■清掃方法について

⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

- 中性洗剤をうすめ布につけ、よく絞ってから拭き取り、その後乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のものまたは酸性、アルカリ性の洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

・電源工事が必要な場合は、電器工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買い上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。